令和4年12月15日の
函館空港の大雪に関する気象速報

１　気象の状況

２　地上天気図、気象衛星、レーダー画像

３　雪の状況

４　飛行場警報等の発表状況

令和4年12月19日

新千歳航空測候所

注）この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので後日内容の一部訂正や追加をする場合があります。

※気象速報は新千歳航空測候所のホームページから閲覧することができます。
（https://www.data.jma.go.jp/newchitose-airport/index.html）

1　気象の状況

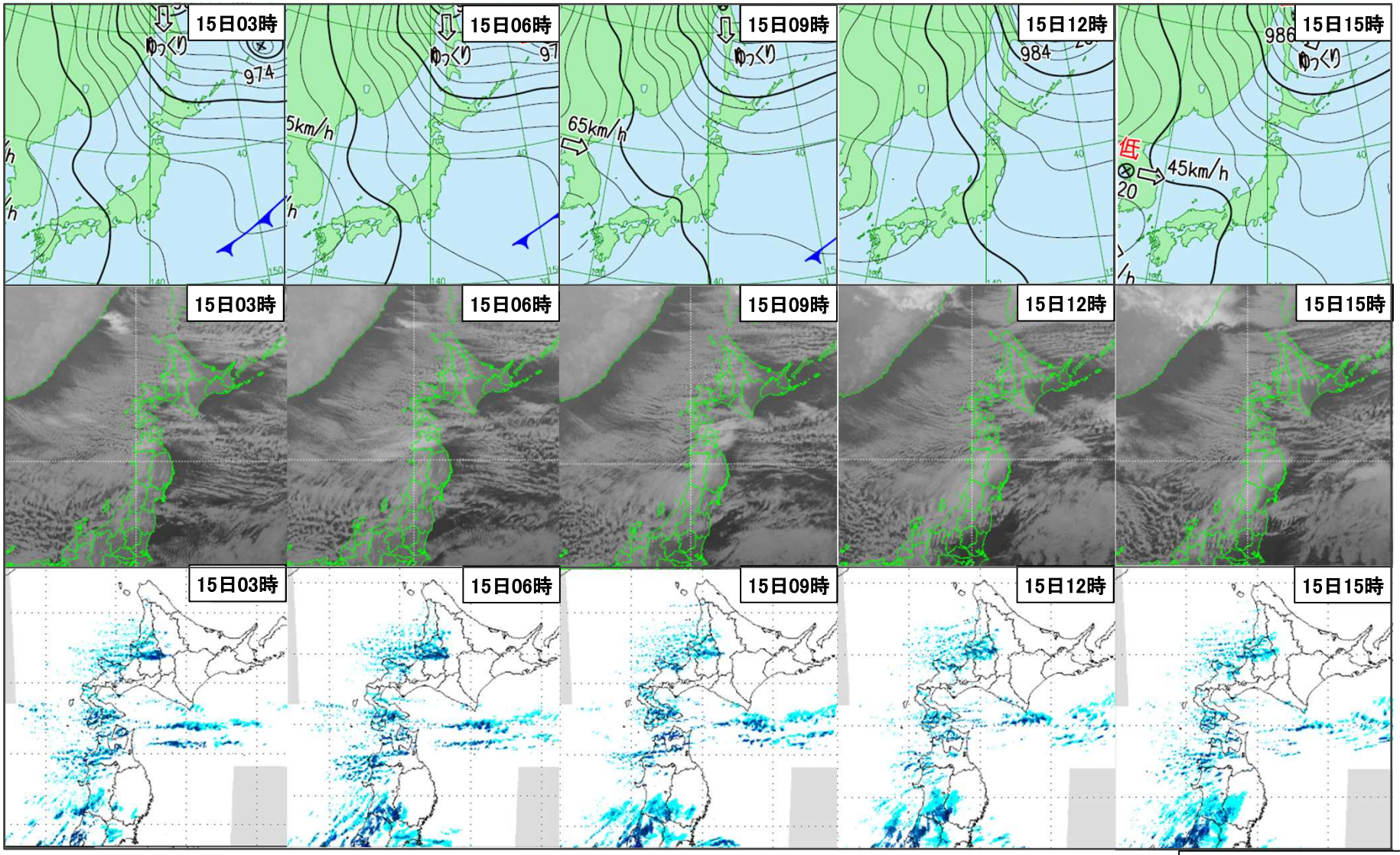
12月15日は冬型の気圧配置の影響で日本海側を中心に雪が降った。

函館空港では15日未明から昼過ぎにかけて断続的に雪雲が流入して雪の降り方が強まり、最大6時間降雪量が9cm、15日01時から13時までの12時間降雪量が17cmとなった。

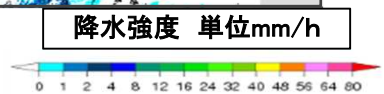
北海道エアポート株式会社によると、函館空港ではこの雪の影響等で、15日に38便が欠航となった。

２　地上天気図、気象衛星、レーダー画像

12月15日03時～15時の状況（時刻はすべて日本時間）

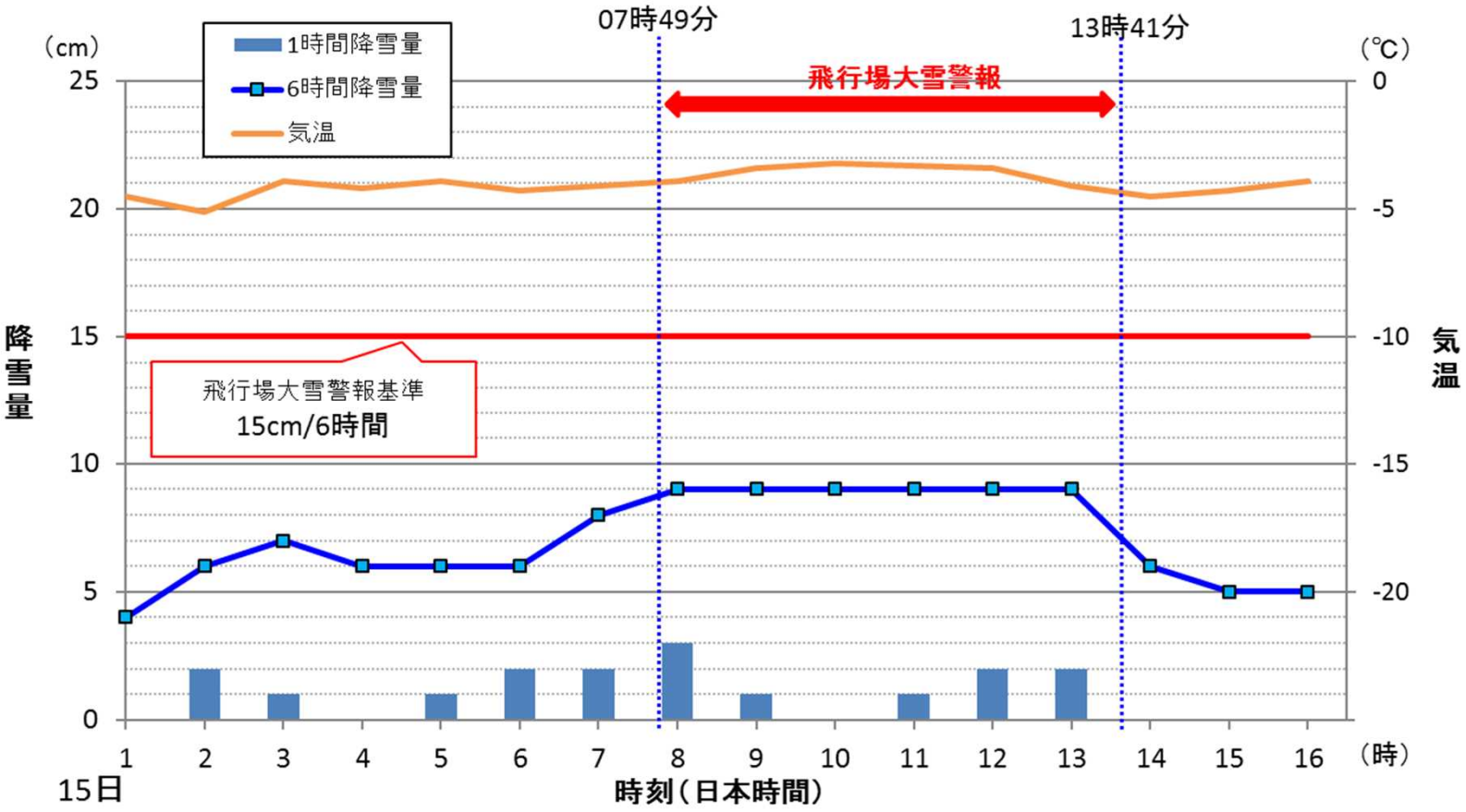


上段：地上天気図、中段：気象衛星赤外画像、下段：レーダー降水強度画像



3　雪の状況

12月15日の函館空港における降雪量と気温経過



4　飛行場警報等の発表状況

【函館空港】

発表日	発表時間（日本時間）	情報の種類
12月15日	02時46分	大雪に関する飛行場気象情報　発表　第3号
	05時49分	ウィンドシアー／大雪に関する飛行場気象情報　発表　第4号
	07時49分	**飛行場大雪警報　発表　第1号** ウィンドシアーに関する飛行場気象情報　第5号
	13時41分	**飛行場大雪警報　解除　第1号** ウィンドシアー／大雪に関する飛行場気象情報　発表　第1号
	19時20分	ウィンドシアー／大雪に関する飛行場気象情報　発表　第2号